



▲海と芝生をバックにヤ・シィパークからスタート!

チ 第1回KONAN TRAIL ～お塩と羽尾とやすらぎトレイル～ ヨーキモチイ!夜須の自然を満喫!

10月1日(日)、夜須町のまちや自然を体感するトレイルランニング「KONAN TRAIL」が開催され県内外のランナー約180人が参加しました。大会は市観光協会の主催で、コースは塩の道を舞台に寺社や滝、山頂の展望台などを巡る33.7km。

コース整備にはまちの方々も参加し、当日は沿道で応援する地域の方や、休憩地点で地元ボランティアと交流するランナーの姿が各所で見られ、地域とつながるスポーツイベントとなりました。



ま 第5回吉川しおさい祭り まちで作り上げる地元のお祭り

10月1日(日)、まちづくり協議会など地元の人たちで主催した第5回吉川しおさい祭りが吉川小学校のグラウンドで開催されました。

子どもたちは竹とんぼやヨーヨー釣り・スリッパ飛ばしなど昔ながらの遊びを楽しみ、大人たちも出店の軽食に舌鼓を打ちながら歓談するなどたくさんの人でにぎわうお祭りとなりました。

来ていた人たちからは「やっぱり地元のお祭りがあるって、えいねえ」とまちの催しを楽しむ様子が見られました。



▲よしかわキッズプラスによる青空の下での生演奏



▲触れて“見える”造形に感嘆と笑顔がこぼれていました

見 仏像を“感じる”見学会 るだけじゃない、親しまれる仏像を

10月5日(木)、夜須町長谷寺の仁王像修復を手掛けるよしだ造佛所の工房で、視覚障害者向けの仏像を“感じる”見学会が行われました。

「障害の有無に関わらず仏像に親しんでほしい」という思いから、3Dプリンターで制作されたミニチュア仁王像。普段見ることでできない背面やなびく腰布、表情まで、触ることでその造形を感じられます。参加者からは「地元の人々が残した大切な歴史を感じられる素晴らしい体験だった」と喜びの声が聞かれました。



雨 第28回佐古まつり 粒をはじけ!ニラ飛ばし大会

10月8日(日)、佐古小学校グラウンドで、第28回佐古まつりが開かれました。

悪天候で迎えた当日でしたが、子ども神輿や子ども相撲など全力で楽しむ子どもたちにつられ、お祭りは大盛り上がり!

佐古まつりの目玉でもあるニラ飛ばしでは、雨が降っているにも関わらず、挑戦者は力強く全力で飛ばし、最高記録を目指していました。



▲めざせ!大会記録更新!

消 令和5年度香南市消防大会 防への期待に力強く応えます!

9月3日(日)、吉川町の吉川漁港で、令和5年度香南市消防大会が残暑厳しいなか行われました。

消防大会は、消火技術の向上と団員の士気高揚を図ることを目的としており、令和3年度と4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていたため3年ぶりの開催となりました。



▲日頃鍛えぬいた消火技術を競い合います



▲「標的寄せ競技」で技術を競う消防団員たち

高さ7mのワイヤーに設置された直径30cmの的をめがけて放水し、相手方の方への的を寄せる「標的寄せ競技」が行われました。団員各々が定められた役割を的確にこなし、チームとして機能しなければ消火活動はうまく出来ません。各団日頃の訓練の成果を十分に発揮していました。

結果

ポンプ自動車の部優勝: 赤岡分団

小型ポンプの部優勝: 香宗分団



試 令和5年度全国少年消防クラブ交流大会 練に立ち向かう子どもたちに

9月16日(土)・17日(日)、鳥取県米子市で「全国少年消防クラブ交流大会」が開催され、吉川こども防災クラブArkCrew(アーク・クルー)の吉川小学校6年生3名と赤岡中学校1年生2名が参加しました。

1日目の交流会では、よさこい鳴子踊りを披露し、2日目の合同訓練では、水消火器による的当てなどを含んだリレーや障害物競争などに出場しました。全国にたくさんいる“防災”に取り組む仲間たちとの交流を通じて、大きく成長できる良い機会になったようです。



▲いざという時に行動できる力を身に付けました

謹 100歳高齢者市長訪問 んで百寿のお祝いを申し上げます

9月22日(金)・28日(木)、今年度100歳を迎える大正12年生まれの小松松清(こまつ まつきよ)さんと大正13年生まれの岩河賢(いわがわ まさる)さんをお祝いしました。

小松さんから、紳士服を作る仕事をされていたことや、好きな食べ物(お肉が好きとのこと)など、明るくお話をいただきました。岩河さんは現在デイサービスに通うことが楽しみだそうです。お二人ともありがとうございました。これからも元気で過ごしてください。



▲小松 松清さん(左)と岩河 賢さん(右)